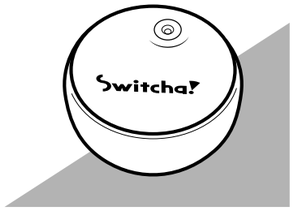
Switcha! Lite
ver1.0
SWL-001W

ウエアラブル型ビデオカメラ
Switcha!Lite
スイッチャライト

取扱説明書



この度はスイッチャライトをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を安全にお使いいただくため、下記注意事項を必ずお守りください。

安全上のご注意

⚠ご注意
1. レンズを直接太陽に向けて、本機を直射日光にさらさないでください、イメージセンサーが故障する可能性があります。

2. 本機に水や砂粒が入らないよう気をつけて取り扱ってください。本機は日常生活防水です。水に浸けたり墳流水等がかかったりするような環境下でのご使用はできません。

3. 温度、湿気が極端に高く、ほこり、化学物質のある環境に本機を保管しないでください。

4. 長期間（3ヶ月以上）本機を使用しないと、バッテリーの寿命が短くなります。また、バッテリー内の放電が起こりますので、再度充電してからご使用ください。※撮影設定も再設定の必要があります。

5. 本機やレンズの汚れが激しくなったら、清潔で柔らかい素材の布でそっと拭き取ってください。

6. レンズ表面を指で触らないでください。

7. 本機裏の電源端子（コンタクトポイント）は強く押されるなどの衝撃で、凹んで戻ってこない場合があります。接触が悪いと感じたら本体のコンタクトポイントを細い針やピンセットなどで引き上げて下さい。

8. 本体を電磁界に近づけないでください。また、コンピュータや本機がデータを読み込んでいる最中は本体をマウントから取り外さないでください。

9. 内蔵メモリーが搭載されています。
自分でメモリーカードをセットする事はできません。また、ご自身での分解、改造等の行為は保証対象外となります。

⚠ 使用時のご注意 〈 絶対にお読みください 〉	
充電	お使いの前に必ず充電を行ってください。充電しないと動作しません。
リセット	動作が不安定になったらリセットをしてください。
エラー	**※必ずランプの動作を確認しながらご使用ください。** 青ランプが早く点滅する状態はローバッテリー、もしくは動作途中での別動作でのエラーです。一度マウントから外し、確認してください。

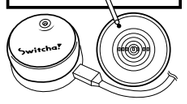
重要　充電方法　手順にご注意ください

A B D 対応

1. 左記マグネットマウントを、お持ちのUSBケーブルへ接続。
2.もう一方をACアダプタにつなげ、そのままコンセントに差す。
3. マウントへ本体をセット後、そのまま赤ランプが点灯したまま充電を開始。
※ 充電開始後電源がほとんど無い状態から
フル充電までには約3～4時間掛かります。

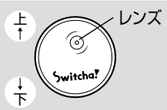
注意！ 必ずACアダプターをコンセントへ繋いでから、本体をセットし、充電を開始してください。マウントで録画中の状態から、USBケーブルで充電させると外部給電録画になり充電できません。
※完全放電後は再度日時を設定してください。

本体リセット
細い棒状のピンなどをホールに入れ、5秒ほど押すと、リセットされ、電源が切れます。

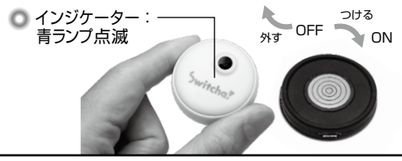


スイッチャライトの撮影と再生

本体をマウントへセットして撮影する際、映像の水平・垂直が傾かないよう、レンズを上へ合わせて撮影してください。



録画　A B D 対応



本体をマグネットマウント（別売）へセットすれば、自動で電源が入り、しばらく待つと青ランプが点滅して録画が始まります。
マウントから外すと、ランプ消灯後に電源 OFF になります。
※ランプの点灯、点滅を必ず確認してください。

再生1　■ PC 接続時

お持ちのマイクロUSBケーブル（データ通信用）をPCにつなぎ、**A、B、D**のマウントへもう一方をつなげば PC での再生ができます。
※電源を入れたままつなぐと PC から給電しながら撮影します。
※青ランプが点滅してデスクトップで認識します。
※ランプの点灯、点滅を必ず確認してください。

再生2　C　スマホマウント接続時

・OTG※1対応のスマートフォン専用
・マイクロUSB で接続して、汎用動画プレイヤーで再生してください。

※1USB **O**n **T**he **G**o の略で、USB機器同士を直接接続するインタフェース規格です。対応機種かは各スマートフォンメーカーにご確認ください。

Cスマホマウント（別売）を使用し、OTG対応Androidスマートフォンで本体内の動画を再生する事ができます。
※青ランプが点滅してスマートフォン内で認識します。
※本製品はOTG対応機種でなければ使用できません、必ずOTG対応の機種かをご確認してお使いください。

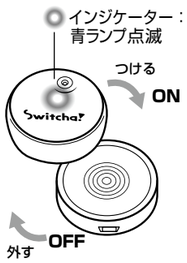
撮影時のご注意

■本製品の設置やご利用は、被写体のプライバシーや肖像権などを十分に考慮の上、行ってください。
■本製品は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。

撮影設定とマウント接続

通常録画

マグネットマウントに本体をセットすると電源ONでそのまま撮影が始まります。



録画	青ランプ点滅
	ランプ点滅までしばらく待つ

本体をマグネットマウントに乗せると、青ランプ点灯で電源ON、そのまま青ランプ点滅で通常録画が始まります。

停止	ランプ消灯
	ランプ消灯をしっかり確認

本体をマグネットマウントから外すと、ランプ消灯で電源OFFになります。
※ランプの点灯、点滅を必ず確認してください。

動体検知録画

動体検知録画は本誌内「本体設定」の“ファイル書き込み”をご覧ください。

動体検知録画	赤ランプ点灯・青ランプ点滅
	赤ランプと青ランプの重なりに注意（紫に見える）

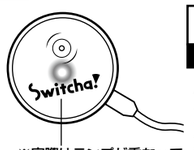
A、B、Dのマグネットマウントに乗せると、青ランプ点灯で電源ON、その後赤ランプ点灯のまま青ランプ点滅で、動体検知録画が始まり、レンズ前を横切った物に反応して自動録画を始めます。待機時は赤点灯で検知時に青点滅し、そのまま録画を開始して一度の感知で約2:30秒撮り続けます。

停止	ランプ消灯

本体をマグネットマウントから外すと、ランプ消灯で電源 OFF になります。
※ランプの点灯、点滅を必ず確認してください。

外部電源動作

充電しながら撮影動作します。



※実際はランプが重なって、紫と赤の点滅に見えます

外部電源動作	赤ランプ点灯・青ランプ点滅
	必ず録画したまま電源につないでください。

A、B、Dのマグネットマウントで録画中の状態から、USBケーブルをマウントに繋ぐと自動で外部給電録画になります。※充電中に点滅動作のある場合は録画状態です。

接触などが不安定な事もありますので、必ずランプの点滅と色を確認してください。

OTG対応Android スマートフォンとの接続

Cスマホマウント SWA-03Cを使用します。

※認識に10秒以上かかる場合があります。

Cスマホマウントを使い、OTG※1対応Androidスマートフォンで本体へ接続後、汎用動画プレイヤーで動画を再生する事ができます。
※本製品はOTG対応機種でなければ使用できません、必ずOTG対応の機種かをご確認してお使いください。

PCとの接続

Windows8 では、「デスクトップ」画面で接続してください。

接続	青ランプ点灯
	ランプ点滅までしばらく待つ

①USBケーブルをそれぞれ、マウントの「マイクロ USB 端子」と PCのUSB端子につなぎます。
※スイッチャ側はマイクロB用です。
②本体をマグネットマウントへセットし、ばらくすると「コンピューター」画面で「リムーバブルディスク」として本製品が認識されて、ファイルの再生が可能になりますので、“M1_DV”ホルダー内のファイルを動画再生プレイヤーで再生してください。
③取り外すときは、タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックして本製品を選んでから外してください。
※PCへの認識に10秒以上かかる場合があります。
※再生プレイヤーによっては音声が出ないモノもありますので、環境にあったプレイヤーをお選びください。

本体設定

現在時刻、日時表示 / 非表示を設定します。

ツールのダウンロード	時刻設定ツールのダウンロード

簡単に時刻設定ができるツールを下記 URLのサポートページよりダウンロードできます。
http://s-cha.com/?p=38の本製品ページ「時刻設定ツール」からダウンロードします。
（使用方法は同じ場所にあるPDFマニュアルをお読みください）

ファイル書き込み設定	通常録画・動体検知録画(日付有無)の設定

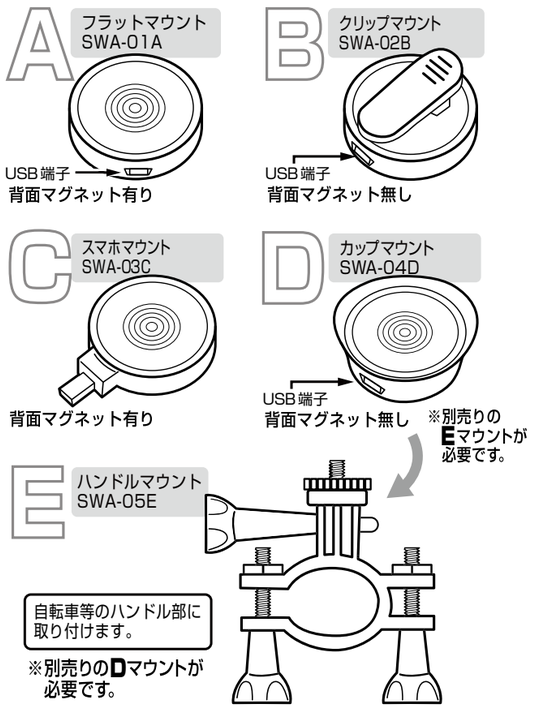
例：2016年12月14日13時39分
①下記のようなテキストファイル（メモ帳）を
PC で作成します。（すべて半角）

2016-12-14-13-39-1-1	▶ 通常録画・日時表示
2016-12-14-13-39-1-2	▶ 通常録画・日時非表示
2016-12-14-13-39-2-1	▶ 動体検知録画・日時表示
2016-12-14-13-39-2-2	▶ 動体検知録画・日時非表示

③ set.txt というファイル名で保存します。
④ 本体をPCに接続して、リムーバブルディスク直下へ set.txt を保存します。
⑥ 本体をパソコンから取り外し、再度電源を ON で設定完了です。
※一度完全に電源を OFF にしてから ON にしてください。
※設定を反映すると、カメラ内部のset.txtは消えます。
※完全放電後は再度日時を設定してください。

スイッチャ用アクセサリー（別売り）

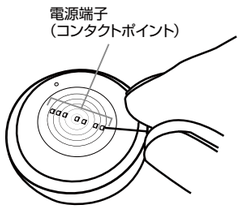
重要 本製品は本体だけでは使えません。
スイッチャ用アクセサリーとセットでお買い求めください。
※スイッチャアクセサリーの他、USBケーブル（データ通信・充電用）とDC5V 1AのACアダプターが必要になります。



自転車でのご使用はD+Eでお使いください。

ホルダーセット時の録画スタートが悪くなってしまったら

電源端子（コンタクトポイント）のメンテナンス



本体の電源端子（コンタクトポイント）は強く押される等の衝撃で、凹んで戻ってこない場合があります。接触が悪いと感じたら本体のコンタクトポイントを細い針やピンセット等で引き上げて下さい。**両外のコンタクトポイントは録画開始の接触点となります。**

製品スペック	
カラー	ホワイト
動画フォーマット	MP4
動画解像度	1280×720px
動画圧縮形式	H.264
連続録画時間	最大約1時間（複数に分割）
フレーム数（最大）	25FPS
バッテリー容量	220mAh
メモリ容量	8GB 内蔵
充電方法	ACアダプターまたは USB
充電時間	約3～4 時間
本体サイズ	約 38×17mm（直径 × 高さ）
本体重量	約 19g
対応 OS	Windows7/8/10、Android
防水機能	日常生活防水

スイッチャライト本体&アクセサリーパーツの使用方法

A フラットマウント SWA-01A

スイッチャを乗せると、接触スイッチが入り、そのまま録画を開始します。背面マグネット付きで壁などへ付けての撮影も可能ですし、2枚使って、服に挟むこともできます。

背面マグネットあり

B クリップマウント SWA-02B

クリップマウントはその名の通り、後ろに着いたクリップで挟んで、服やカバン、ベルト等色々な場所へ装着する事ができます。

背面マグネットなし

C スマホマウント SWA-03C

OTG※1対応のスマートフォン専用で使えるマウント。予めスマートフォンには動画再生アプリをダウンロードしてお使いください。
マイクロ-BのUSB端子専用

背面マグネットあり

D カップマウント SWA-04D

口の深いカップマウントは、自転車などのハンドルマウントやカメラ雲台細ネジ（1/4-20UNC）等に付けられます。別売りのEマウントやカメラ雲台とお使いください。

背面マグネットなし

E ハンドルマウント SWA-05E

自転車などのハンドル用マウンターです。
Eカップマウントで本体を装着します。
直径23～35mmのハンドルに取付が可能です。

背面マグネットなし

※1 USB **O**n **T**he **G**o の略で、USB機器同士を直接接続するインタフェース規格です。
対応機種かは各スマートフォンメーカーにご確認ください。

故障かな!?と思ったら

	こんな時は	ご確認ください
電源	**電源が入らない** **電源は入ってもすぐに切れる** **バッテリーの消耗が早い**	• バッテリーが十分に充電がされているかを確認してください。 • 強く押しこんだ 際にコンタクトポイントが 凹んでいる場合には針などで引き上げてください。本誌内「接触が悪い時に」を参照ください。
充電	**充電できない** **充電されているかわからない**	• 本機電源が入ったまま充電するとそのまま給電録画になってしまいます。必ず本誌「充電方法」を読んで正しい順番でセットしてください。 • 充電時には赤ランプが点滅して、充電完了時に消灯します。
撮影	**撮影できない** **撮影しているか確認できない**	• バッテリーが十分に充電がされているかを確認してください。 • 撮影中はランプが青点滅しますのでランプの光を確認してから録画作業をしてください。 • マグネットマウントへ真っ直ぐセットされているかの確認、本体とマウントの間にゴミなどの異物が挟まっていないか等を確認してください。
再生	**インジケーターが確認できない** **録画時間を消して撮りたい**	• 十分に充電した後でも、稼働時間が短い場合は電池の寿命です。 • set.text でファイルの設定をするか、設定ツールをダウンロードして設定できます。本誌「撮影設定とマウント接続」内 “本体設定”を参照ください。
	撮影映像がつながっていない	• スイッチャ!は約3分毎（1ファイル約20～50MB撮影環境に依る）の動画撮影をします。メモリー内動画保存時間は約1時間です。
	撮影した映像が傾いている	• 本体をマウントへセットして撮影する際、本体位置、レンズが上スイッチャ！のロゴが水平に合わせ撮影してください。映像の水平・垂直が傾いてしまいます
	C スマホマウントで再生できない	• スマートフォンは必ずOTG対応のスマートフォンにマイクロ B の USB 端子で接続してご使用ください。それ以外のスマートフォンでは対応していません。 • スマートフォンで再生する時には「MX Player」等の動画再生アプリをご使用ください。 ファイルマネージャーからUSBドライブを確認し、M1_DV の動画リストから動画を再生します。
パソコン	**USB ケーブルをつないでもパソコンが認識しない**	• 本機の電源を OFF（ランプが消えたのを確認後）にしてパソコンへつないでください。本体の電源ONのままでつなぐとその状態で充電を開始します。必ず本体電源のオフを確認後、接続してください。 • かならず USB の「通信用ケーブル」を使用してください。操作後は USBケーブルを安全に外す為、タスクトレイから画面の指示に従って安全に取り外します。

その他使用上の注意

長時間ご使用になると本機が多少熱くなりすが、
故障ではありません。

磁気が発生するところや電磁波が発生するところ（電子レンジ、テレビやゲーム機など）からはできるだけ離れて使う
・テレビの上や近くで操作すると、電磁波の影響で映像や音声が乱れることがあります。
・スピーカーや大型モーターなどが出す強い磁気により、記録が損なわれたり、映像がゆがんだりする事があります。
・マイコンを含めたデジタル回路の出す電磁波により、お互いに影響を及ぼし、映像や音声が乱れることがあります。

電波塔や高圧線が近くにあるときは、なるべく使わない
・近くで撮ると、電波や高電圧の影響で撮影映像や音声が悪くなることがあります。

周囲で殺虫剤や揮発性のものを使うときは、本機にかけない
・上記がかかると外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがあります。
・ゴム製品やビニール製品などを長期間接触させたままにしないでください。

浜辺など砂やほこりの多いところで使うときは、内部や端子部に砂やほこりが入らないようにする
・砂やほこりは、本機の故障につながります。（microSD カードの出し入れ時はお気をつけください）

衝撃や衝突を伴うような激しいスポーツでは使用しない
本機を持ち運びするときは、落としたり、ぶつけたりしない
・強い衝撃が加わると、外装ケースがこわれ、故障するおそれがあります。

お手入れ
お手入れの際は、USB 接続ケーブルを外して、柔らかい乾いた布でふいてください。
・汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
・ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
・化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

DAITOKU
株式会社 ダイトク
〒334-0013
埼玉県川口市南鳩ヶ谷4-8-6
サポートはこちらまで
support@daitoku-p.co.jp

商品情報
www.s-cha.com